常磐毎日
発行所　平市田町75番地　常磐毎日新聞社　電(代表) 2104—2105番

住宅難を近く解消

県市営で四百戸を建てる

平市では三十六年度から三カ年計画で鎌田山一万三千三平方メートル、鎌田地内の旧アパート改築など二百七十戸の住宅建設計画を進めている。一方県でも下神谷地内に一万六千五百平方メートルに三十六年度から五カ年計画で百二十戸の建設を計画するなど、三年後には四百戸の公営住宅が建設され、住宅難が解消されることになっている。県営住宅の建設予定地は下神谷田地（九十七戸）南側の新六号国道、旧六号国道にはさまれた畑地一万六千五百平方メートル、鎌田山田地は二百坪余さ七十六戸が予定されている。このほか赤井、夏井、高久の田地化も計画されている。平市で住宅を求める人は毎年四百人にのぼっているが、潜在住宅難は千二、三百人と推定され、低所得者に多いため次期三カ年計画で再検討される模様であるが、平市の住宅改築はようやく軌道に乗つてきたわけである。

貝泊の歴史を出版

大和田校長3年の努力で

いままで知られていなかつた石城郡田人村大字貝泊地区の郷土史が、勿来市山田小学校の大和田一葉校長先生が書き上げた「貝泊史略考」によつて祖先の生活様式などが明瞭になつた。

大和田校長先生が書き上げた貝泊史略考は原始時代から現代まで全五部二十八節にわたつて書き現わしたもので、「私なりの祖先、石城のあけぼの、我が郷土の貝泊、郡政と郷土、現代の郷土」など、かなりくわしく書かれている。この密を企画して編集と印刷、製本が完成するまでは満三年の年月が費やしており、多くの苦労話も折り込まれている。

大和田一葉校長先生は昭和三十三年四月石城郡田人村大字貝泊の村立貝泊小、中学校の校長として十二年ほど離れた山間辺地に赴任した。

大和田校長先生は学生時代から史跡に興味を持つており、専攻科目の一つでもあつたのを機に、この貝泊史略考の出版にアイデアが向けられたわけ。企画して資料を集める一年から二年近くまでは提供者がなく、書くに書かれぬ苦しさがあつたが、その後は貝泊の住民一丸となつて協力的になつてくれた。

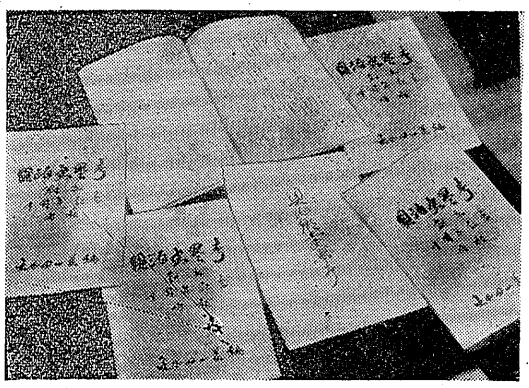
主な参考資料は芳賀誠氏提供の古文書、古記録一切、蛭田栄太郎氏提供のシイタケ栽培史、蛭田千代松氏らの石器、土器類、蛭田梅雄氏の古銭類などのほか十点近くの文献などだつた。

学校が終ると自宅の書斎で夜更けまで調査に熱中した。内容は原始時代から現代までの政治、経済、文化と広範囲にわたつた。いよいよ原稿も書き終えて印刷、製本と仕事は進み、B列五帯の九十二頁の本が出来上がつた。

大和田校長先生は、これを貝泊中学校創立十周年記念出版として協賛願つた他地域住民に一冊ずつ贈つた。従来同校長は山間辺地の住民に郷土の歴史を知つて貰いたかったので、正確に史実と実態を研究調査したものだった。

地域住民はこの貝泊史略考を読んで、わが郷土の祖先の生活状況を思い浮べ、原始生活と天明、天保と相次いだ"ききん"の恐ろしさ、キリシタン禁制の厳しさなどを現代社会と比較対照しているようだつた。大和田校長はこれとの四月初来市の山田小学校の校長として赴任、勿来市山田町字西の内一八三に住んでおり、余暇を見つけて「山田校」の由来を研究する考えもあるという。

（写真は出版された貝泊史略考と編集者大和田氏）



雨にたたつた花見

映画館飲食店は受け る

平桜まつりの決算がまとまつた。それによることしの花見は連日曇天続く見舞われたために当初予想に反して見かけ倒しの桜見となつた。人出は四月一日から二十日までの期間中に延三十五万人が松ガ岡公園の満桜に酔れ、約五千万円が市内に落とされた。が、これは昨年の四十万人を下回つている。一方関係を利用したのは一カ月間で勝谷が二十九万六千七百四十二人、乗客が三十万六千三百九十人のほか茨城県から観光バスで百五十人が来平している。

行楽だけの人出は十万二千四百五十人でカーニバル六万人、裳姿舞踊五百人、演芸千二百五十人、民謡踊り四百五十人、高校野球百八観光映画四百五十人、高校生徒百人こうした不調に反して飲食店、映画館、バスなどは儲け頃となつているが、公園内の売店は全然売り上げがなく業者はうぼしていた。総体的にみて市自体がマンネリ化してこのあたりで新趣好をとの声も出たが、一例としては広告カーニバルが取りあげられ商店会では一丁目だけといつたさびしいものであつた。

物資部赤字で閉鎖

百二十万円整理で悩む

平市役所職員組合（山田清次郎委員長）では物資部売店の百二十万円にのぼる赤字問題を重視、調査委員をあげて原因究明に乗出しているが、九月開いた役員改選後初の役員会で協議した結果、現在の状態で売店を開いていれば赤字はますます増えるものであるとして六月まで閉鎖、物資購入先などの調査を終えるほか、売店を一時閉鎖することになつた。なおこの赤字の弁償方法などは七月に開く臨時総会で決めることになつている。

父兄にもローマ字

湯本二小校で行う

常磐市湯本第二小学校（桑谷伸六校長）では父兄や先生方にローマ字を理解してもらおうと二十五日午後一時から同校図書館に関係者百人を招いてローマ字教室を開くことになつた。

講師は日本ローマ字研究所員松下秀男氏でテキストは"天空旅人"でその他ローマ字入門手ほどき、最近の教えかた、英語とのちがいなどの話がある。

今年から小学校四年生以上はローマ字が必修科目になると同時にテ

農地の潰廃めだつ

工場、宅地への転用から

平市の炭鉱離職者緊急対策事業は昨年度金が失業保険金より低い三百七十五円ぐらいたため離職者からそっぽを向かれて就労人員が少なく、工事も一カ月も延びていたが今年度から十円程上げの四百七円の値上げに就労者も集まり、工事は順調に進んでいる。

現場は昨年度に続く市道の改良工事で同市下神谷字大神原から大師まで延べ九百メートルと鹿三メートルから七メートルに広げ工費五百二十万円で来る七月までに完成の運びとなつている。一日平五十五人を使つて就労人員延べ四千四百五十七人の計画だが、いまのところ一日の就労は十五人の不足で四十人が働いている。

就労者は赤井の日明炭鉱と好間村の隅田川炭鉱の離職者が多く、就労者には幼い子供を持つ者がトラックで現場まで朝夕送り迎えの待遇であるが、現場ではなれない石ころ、

賃上げでしゅう労増加

新舞子線工事も進む

タールを含めると五十八・二ヘクタールに過して潰廃面積は年々増える傾向にある。

なかでも常磐中心のぞく四市が目立ち平市、勿来市は各十九ヘクタール、磐城市十一ヘクタール、内郷市八ヘクタールとなつている。自分の農地を他に転用したものは百二十八件、九ヘクタール、とくに平市では住宅建築などで五・四ヘクタールで全体の六割を占めている。拡張、公共施設の建設などとなつている。磐城市が一・六ヘクタール、内郷市一ヘクタール、他人の農地を他に転用したものは百七十三件、四十九・二ヘクタール、撤高は勿来市の十四・八ヘクタールに次いで平市十三・四ヘクタール、磐城市九・四ヘクタール、内郷市七ヘクタール、四倉町一・六ヘクタール、好間村・一ヘクタール

常磐市八十アールであるが、これらはいずれも工場敷地や住宅などに大半が利用されているほか道路拡張、公共施設の建設などとなつている。

感謝状贈る

内郷署長から

内郷署では近く内郷市つづら町本通り山崎時計店、内町金坂吉田時計店、宮町滝水鈴谷時計店、宮町代山崎ラジオ店、つづら町大木下千秋堂の五人に感謝状を贈ることになつた。

山崎さんらは内郷署で近く行われる道場落成（五月末）を記念に高さ二メートルもある柱時計（時価八千円相当）を目印也節になつているからと寄贈したもの。

（写真は柱時計と贈主）

閻魔帖

悲劇の事故無くせ

一寸の注意と関心で

人間だれしも幸福であることと平和な生活を営むことに異論はない、ところが幸福であつたり平和である人々が、往々にして予期せざる不幸と悲劇におそれているのは困つたことである。その最も大きな悲劇は事故の災害であろう。兇悪な強盗殺人事件も怪くらしい、暴力行為やまりきれない、力にまかせて弱い者をいじめることは、本人とうつては英雄的で勝ちほこつているかもしれない。然し痛めつけられた身になつてみるがよい。やり切れない苦痛であり悲惨であるわけだ。

▼▼過度的な事故に交通事故が大部分である。自からの不注意もあるが他人の過ちの犠牲になつた被害の方が多い。先だつて幼稚園帰りの孫さんが、付き添いの祖母の目前で一瞬にして輪禍の犠牲となつたのだ。この祖母の心を思うと涙ながらに新聞記事を読んだものである。なんという悲劇であつたらう。

▼▼最近めつきり事故の数字を上昇させているのに、登山者の犠牲がある。都会の騒音や雑然とした不快な環境から脱出して自然の境地である山への魅力は当然のことで、続出する事故の危険はあつても、山への神秘的な誘惑はすさまじく年とともに登山者の数増してゆくだろう

▼▼それにしても、今正確な統計資料を持ち合せてはいないが国内の事故別分類をするなら、登山者の数に比較すれば、事故件数は、国鉄、自動車、航空機船舶等々の数を距離、運転時間、人数からしてもはるかに多いのではあるまいか。

▼▼それやこれやを思えば、若人の自然への躍動感からの血気にのみへんけすぎ、山の四季と変化の複雑性を心し、また自己の体力を勘案してほうほうの行楽的征服感にとどまることは、各組出体や会社山岳部員の特に留意が必要ではなかろうか？

山をナメてはいけない。健全な目的が盛られた不健全を招き、社会に迷惑をおよぼし、一家の平和を乱してはならないからである。

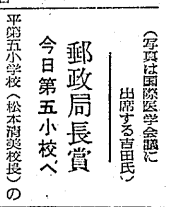
▼▼大量事故の危険なるに鑑切り事故と、列車防害がある、料金を前納して国営事業に安心した私どもは体を託している、それなのに線先的に施設をして固定した路線を走る列車が、踏み切りで自動車と衝突されるのは困つたものだ、バス以外自動車側は被害の程度も少ない、しかし列車側は客車であれば大量の死傷者を出すことになるし、貨物列車も脱線喪失をした場合億に近い損害と何十時間の交通マヒをまきへくわけである。

▼▼わたくしたちが若いころは常磐線で現在の百本に近い交通量にくらべると、二十本位ではなかつたが、それでもどんな踏切にも、旗振と称されて殉職員が配置されていたことを記憶される、今日ではオートメー化されて踏切り個号も機械化され、人件費も削減されることは事実であるが、いかに合理化を誇る当局でも、それに反く無法者がめきつぎと各地で事故を起したのでは旅客や荷主は、当局よりも不安は解消されないことである。

▼▼重要道路は平面交通から立体交通に改良されつつあり、目下改良工事を進めている六号国道久ノ浜＝浪江間では、十二踏切りを一ケ所だけを残して全部一たん停止で事故をなくすことになつた、然しまだまた残されている踏切りの事故防止に、被害の最も多い鉄道当局の漸定的にもせよ緊処方こそ再考すべきではあるまいか、人々の幸福のために。

外科医学会議へ！

吉田医博（内郷）出席



（写真は国際医学会議に出席する吉田氏）

国立労災病院＝内郷市つづら町沼尻＝の整形外科部長吉田仁氏（三八）は来る三日から十五日まで イタリアのトリノ市で開かれる第四回国際医学外科会議に日本代表として出席することになつた。

同氏は日本学術会議推選、労働福祉事業団から派遣されたもので、出発は二十二日午前十一時、四十六分羽田発は急きわ号で羽田発は一十四日午前十一時、会議終了後はイタリア、ドイツ、フランス、アメリカ各地の労災病院などを視察し、六月七日帰国する予定。

郵政局長賞

今日第五小校へ

平第五小学校（松本雨美校長）の子供郵便局（局長渡部敏夫君＝六年生、児童五百七十六人）が十日晴れの仙台郵政局賞金局長賞が授与された。このため松本校長、渡部局長らは今朝仙台郵政局に出向き、伝達式に出席、今夕帰校する同校の子供郵便局は来る二十四年十二月に誕生、良い成績を上げているが、十日現在で九十八万円の貯金をしており福金庫である平郵便局に預んでいる。また同校は去る二十五年度から仙台郵政局から得年表彰されている。児童たちは年間一人当り一千三百円を積むという。

愛鳥週間始まる

皆でいたわりましょう野鳥を

きょう十日から愛鳥週間、ここ四倉町本町渡辺猟銃店経営渡辺武さん方で飼育している文鳥"文子ちゃん"が去る三日朝、可愛い四羽の赤ちゃんを産んだ。

渡辺さんは昨年六月友人から文鳥をもらい飼育しているが、人に馴れている点からカゴから出して遊ばしているが、家のなかをあつちに飛び、こつちに飛びして来客に驚きようを振りまいている。赤ちゃん渡辺さんの手で育てられ、間はしの巣にえさをつけ小鳥に食べさせているが赤ちゃんたちは口を揃えてピーピーと鳴きながらえさを食べている。

（写真は小鳥のえさつけ）

平名物・味じまん
甘太郎
真根井菓子店
平市銀座 ☎四〇五

「今晩」南寄りの風弱、のち次第に本降、おそくなつて一時にわか雨
「明日」南後北寄りの風、はじめ曇一時にわか雨のち晴れ間出る次第に風強出るあす風強まる

BGMのオアシスバー
社交女性を求む
銀座の人気者
花束
（酒寄席ウラ）
TEL4432

可れんでなければばだめかしら
藤越
サマーセーター（初夏むきセーター）はほっそりした純情可憐型の女性にむくと思われますが、色はやはり白が主になっています。
クールネックサマーセーター五五〇円
シャツカラー〃　七百円—千四百円
カーデガンジャケット〃　千二百円
テトロン混紡ブラウス　四八〇円より
（四階三愛コーナー）
平市
越
鮮魚部員、夜警員、雑貨夫、食堂ボーイ、コツク見習、各三名募集

今
14日
青果市場開店
平市正内町　TEL2273（新国道ぞい）
株式会社 萬屋商店 直営
平市四丁目　TEL2009
募集　事務員 10名　市場員 20名　委細面談
謹啓　初夏の候益々御清栄の段御慶び申し上げます
この度幸にも蔬菜集荷の絶好地たる新国道ぞいの正内町地内（平二小隣）に千坪を確保充分な駐車場を有する本格的市場を完了致しヤマト青果市場を設立し五月十四日発足致します　第二期工事が完成すれば全国的にも一流市場と相成る事と確信致して居ります
業者各位様の御指導を仰ぎつつ業務の充実をはかり万端に御不自由なき御仕入れの出来ます様努める所存で居ります
何卒倍旧の御ひいきを賜り度く御買上げの程御願い申し上げます
取締役社長　鈴木敏之
敬具
軽量鉄骨工事全般柳工務店指定工場
清水工業所
社長　清水秀雄
磐城市字島田下　電(磐城)工場2319　自宅2335
施工者
土木建築　請負　柳工務店
柳　寛
磐城市寺廻り39番地　電(磐城)2864
ノザワスレート販売施工
株式会社 大谷建材店
平市紺屋町48番地　電4834～5

母

下三坂小　藁谷　一

母は毎日、男の人のするような仕事をしています。僕の小さい頃、母は僕をせなかにして、仕事をしていたということですおぶさっていて、それでも泣き続けていたそうです。その時の母の気持は、どんなだったろうきっと「うるさいなあ」と思って、仕事の手もはかどらなかったことだろう。

なのに、手伝いをしないでいる。そんな時母さんは、よくこんなことをいう。「小さい時は泣たらと同じようにかわいがって育てたのに、言うことをきかねばあんまで」そんな時僕は、「そんなことなんだい」ときい返す時もあるけれども、ほんとうにそうしてこんな大きく育ってもらうためだ。

僕に言い返された時の母の気持はどんなだろうか。考えてみると淋しい。僕の家では、父や姉は、よく仕事ができない。それに、おじいさんも、おばあさんもよく働けない。それでも、みんなは一生懸命にやっている一番丈夫な母さんは、一番つらい仕事をやっているのでたいへんだ。

僕は、おじいさん、おばあさんの肩をもんでやる。「とてもよくなったな」と言ってくれる時もある。そんな時、僕はうれしいのだ。母さんには、もんでやっていない。母さんは「もんなくてもいいんだ」とやらせません。頭を洗いながら僕は、心の中で大きな声で「ありがとう母さん」と言いました。

母さんは、こんなに僕を、かわいがって育ててくれたのですから、なんでもほしいものはくれるし、そんな母さんにもんくを言ったり、手伝わなかったりしてすまないと思うのです。（母さんはどんな事を考え、どう思いながら仕事をしているのだろう…）

そんな事を考えると、母さんがかわいそうになる。これからは母さんに言われなくても、進んで仕事をしたり、手伝ったりして、母さんを少しでも楽にしてあげたい。そして早く大きくなって、母さんの一生を楽しくすごさせてやりたい。

「今朝はうんと寒いから、やんなくてもいいんだ」とやらせません。頭を洗いながら僕は、心の中で大きな声で「ありがとう母さん」と言いました。

母さんは、こんなに僕を、かわいがって育ててくれたのですから、なんでもほしいものはくれるし、そんな母さんにもんくを言ったり、手伝わなかったりしてすまないと思うのです。（母さんはどんな事を考え、どう思いながら仕事をしているのだろう…）

そんな事を考えると、母さんがかわいそうになる。これからは母さんに言われなくても、進んで仕事をしたり、手伝ったりして、母さんを少しでも楽にしてあげたい。そして早く大きくなって、母さんの一生を楽しくすごさせてやりたい。

小唄の名取りに

夢路、小浪、喜美松さん

平農地事務所では三十三年度から三カ年計画で常磐市西郷地区を区画整理し、このほど七十三ヘクタールを完成した。これで受益農家は百二十戸に及び、年間八百六十俵余（米）の増収が見込まれており関係者は大喜びである。

この三カ年間に投入した工事費は二千四百五十万円。同地区は三十三年度に三十三・六ヘクタール（二千四百六十一万円）三十四年度から三カ年計画で常磐市西郷地区に二十七・九ヘクタール（二千六百六十万円）を施工したが、三十五年度には負担金問題で一部の地元民から反対されたため施工がおくれていた。結局三百二十九万円を投じて一円に施工し耕地整理二十一・四ヘクタール、水路延長六千九百三十六メートル（中一・二メートル、深さ六十センチのほか、まちまち）農道延長四千三百メートル（中四三・四メートル）暗きょ五十二万所を実四工事で完成したもの。

八百俵の増収確実

常磐市の耕地整理完了

（写真は夢路、喜美松、小浪）

平農地事務所管内の磐城郡内郷市の芸者小唄名取者は喜美松（喜美の家）小浪（山形屋）喜美松（喜美の家）の三名が平市花柳流師の取立てで日本学家元の花柳流師から名取りを免許された。これで小唄名取者は五名となった。名取名は夢路が花柳寿恵、喜美松が花柳寿喜、小浪が花柳寿鶴である。

勿来市内中の体育祭

勿来市内中学校の体育祭の日程がつぎのように決まった。

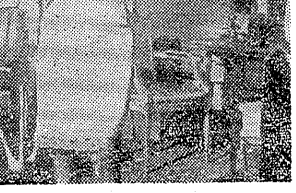
◇十四日＝川部中二前八時三十分、勿来一中ご前九時、山田中ご前八時三十分◇二十一日＝植田中ご前八時三十分、錦中ご前八時三十分。

功労者など表彰

常磐の安全行事決る

十一日から実施される交通安全週間に、常磐署と交通安全協会常磐支部は万全を期すことになり次のような行事を行う。

◆施設の整備▼標識作成、補修▼横断歩道、区画線、中央線の設置▼立看板のさく成、交通広報掲示板設置◆広報活動▼湯本一、二、磐崎各小学校児童隊の街頭行進▼交通安全黄色い羽根や標語入りゴム風船配付▼歩行者、運転者にリーフレットを配付▼運転者法令講習会◆表彰▼交通功労者の表彰▼学校交通安全隊の表彰▼優良運転者の表彰



バターフライ…ルド8

テーラー久々の演技

☆物語☆

聚楽館　上映中

ことしはニューヨーク電話のダイヤルBV8番を廻わした向う側にグローリアワンドラスという美しい女が住んでいた。グロリアはその朝磐一番なアパートの一室で目をさました。ここはウエスト・リゲットという男の住居で、彼女は、彼の妻エミリーが実家に母親を訪れての留守に、リゲットに勝われて、昨夜を彼とこで過ごしたのだった。

彼女が目をさました時にはリゲットは居らず、二百〇ドルの金が彼女に残されていた。彼女はモデルで男から男への奔放な生活を送っていたが、今まで一度も男に愛情を抱いたことがなく、自分でも愛情などお縁のものと思っていた。しかしリゲットだけは別だった。彼とあって始めて愛を知ったのだ。だから真剣な女心が金であしらわれたことに悔りを感じた。それに昨夜引裂かれたドレスでは帰ることも出来ないので、服いせに夫人の部屋からミンクのコートを取り出し、それを着込んで外に出た。グローリアはその足でステイープ・カーペンターという若い作曲家を訪ねた。スティープは幼い頃からの親友で、本当に彼女のことを心配し、また理解してくれている唯一人の人間だった。彼女もこの男にだけは何もかも打ち明けていた。ここで、彼女はスイープのガール・フレンドのノーマかドレスを借りてわが家に帰ったが、ミンクの外とうはそこにぬいだまま忘れてしまった。グローリアとリゲットは、或いはモデルで成いはナイト・クラブでとたびたび逢う約束を重ねた。またある時はリゲットの生家を訪れたりした。リゲットは発明家を父にまづしい家に生れた。エール大学で法律を勉強中、富豪の娘エミリーの愛のとりこになって結婚した。

NHK第1【今晩】ラジオ福島

6.05 アルタイをこえて
30 1丁目1番地
7.15 ニュースハイライト
30 浪曲劇
8.00 ストップクイズ
30 思い出のアルバム
9.10 ニュース解説
25 芸能ホール
10.10 この子らに光を
30 ブランシュ・シーホム独唱会歌劇
11.10 首相の対米外交
30 外交秘話

6.00 ジャジャ馬くん
30 フクちゃん
7.15 ミュージックアワー
30 歌謡百景
8.00 素人物まねコンクール
30 歌謡曲アワール
9.00 お好み劇場
45 愛の渦潮
10.05 連続浪曲
30 ポップアンドポップス
11.05 宮本武蔵
50 お休みの前に

【明朝】

5.05 ふるさとへの便り
42 米国の農村生活
6.15 村の広場
27 明の小鳥
7.15 果民の時間
40 明の話題
8.05 おはよう奥さん
30 昔の日記
9.05 主婦日記
30 そら豆料理

5.00 今日も元気で
45 農家の皆さんへ
6.10 今日もロビンで
35 スーパーメロディー
7.10 名曲カレンダー
30 ねナイショヨだよ
8.05 お早ようクークダックス
30 トースト冗談
9.00 陽気な山彦さん

NHK【今晩】テレビ

6.00 魔法のじゅうたん
35 ふしぎな少年
7.15 バス通り裏
30 走れチエス
8.00 それは私です
30 デン助ショー　ラマ
9.00 ドキュメンタリード
30 今日のニュース

出前相始め申し候

毎度お引立てありがとうございます。人手不足のため長い間ご不便をおかけ致しておりましたが、このたび遅ば人数名入店致しましたので従来同様年前一時まで出前をさせていただきます

季節の味覚
ひやしそば

亞壽多賀

平市紅小路　電三四五

弊社　取締役社長馬目勝次郎殿　母堂ヨネ殿儀葬送の際は御多忙中にも拘らず遠路態々御会葬下され且つ誠に有難く厚く御礼申し上げます

昭和三十六年五月十日

平市　株式会社　大黒屋
平市　大黒屋商事株式会社
平市　大黒屋食品株式会社

早頭院葬送の際は御多忙中にも拘らず遠路態々御会葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜り御厚情誠に有難く厚く御礼申し上げます早速拝趨の上御礼申し上げるのが本意ですが略儀乍ら紙上を以て御礼旁々御挨拶申し上げます

昭和三十六年五月十日

平市　喪主　馬目勝次郎
馬目　馬目　馬目　親戚代
佐竹敏治　小島源一郎　竹目健治　目敬子

親戚総代

今日の映画

（勿来市）

◎湯本座　かんばれ野郎　唄祭ロマンス道中　大坂城物語　十六日迄

（常磐市）

◎聚楽館　抵抗の年令　私たち未成じゃない　十六日迄

◎磐多館　赤想録士　花ざかり七色娘　十六日迄

◎植田ロマンス　人工衛星X号　目撃者　十一日迄

（勿来市）

「出生」◆中村繁平（酒井字出蔵政雄長男）◆赤津節子（錦町環塚赤次郎長女）◆青木敏江（四沢町作田茂長女）

「死亡」◆佐藤タキ（さん）（石城郡遠野町大字入遠野字有実光字母）◆酒井シゲ（さん）（酒井町出蔵蔵母）◆田口守次（さん）（植田町字東館蔵一次郎）

（磐市）

◎世界館　おけさ唄は　十三日迄
◎平劇場　悲しき60才　十五日迄
◎ひかり座　ゴライアス　勝り高き海兵隊　十五日迄
◎東宝劇場　愛のトンネル　十五日迄
◎東映劇場　バターフライルド8　十六日迄
◎平劇場　若さまは情物帳　怪人まだら頭巾　世紀の大魔王　十二九日迄
◎民劇　第六の密告者　腰抜け女兵隊　十二九日迄
◎平松竹　夜の肌　十六日迄
◎平松竹　恋とのれん　あの涙の果まで　十六日迄
◎平劇場　抜き差ならぬ竜　電光石火の男　十六日迄
◎平劇場　唄の仇討　十六日迄
◎平劇場　私たち未成じゃない　十六日迄

（伊勢）

◎世界館　おけさ唄は　十三日迄
◎ひかり座　悲しき60才　十五日迄
◎東映劇場　若さまは情物帳　十六日迄
◎民劇　第六の密告者　十六日迄
◎平松竹　恋とのれん　十六日迄

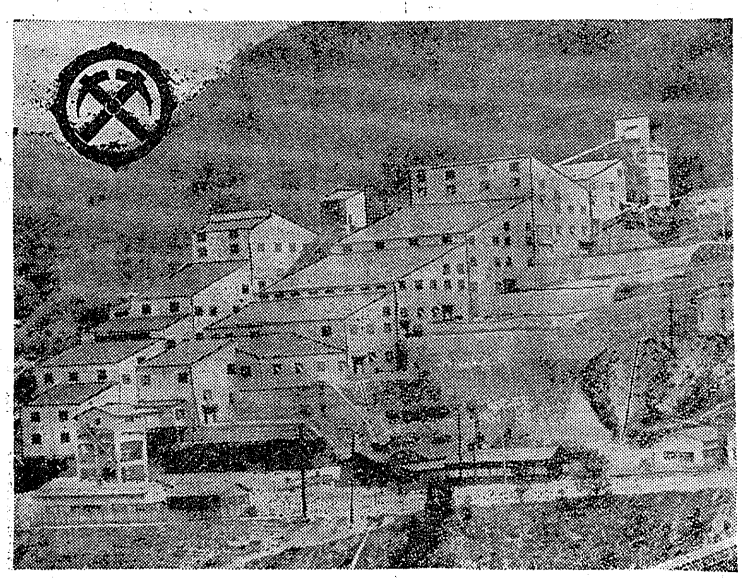
交通安全隊の表彰

優良運転者の表彰

10日

5月11日　正午

祝　日鉄鉱業八茎鉱業所開山式



御挨拶

八茎鉱業所長　西脇三樹雄

昭和二十九年以来継続の探査及び開発作業が実を結び鉱山諸設備を完成生産を開始するに至りましたが、ここに開山式をむかえ私共作業に従事して参りました者にとりましてこの上ない喜びとしているところであります。この間地元の皆様には多方面にわたる絶大な御援助を賜りまして、開発を盛り上げて下さいましたことは洵に感謝にたえません。幸い古い歴史を有し『銅山』と親しまれました当鉱山の再興は当地方の誇ともなり又繁栄の一助ともなればと念じております。今後生産を継続すると共に設備の増強をも計画していますので、末永く倍旧の御援助を御願い申し上げます

四倉町役場
町長　鈴木常松
助役　西山徳一

四倉町議会
議長　新妻常吉
副議長　山城浅治

衆議院議員　木村守江

八島工業株式会社　八茎作業所
代表取締役　鈴木吉之助
代表取締役　中西真二
四倉町大字八茎電(四倉)239、134、174

磐城セメント四倉工場
工場長　小山真七
四倉町原田　電(四倉)13

株式会社　熊谷組八茎作業所
所長　山川義明
四倉町大字八茎字片倉
TEL(四倉)473

堀江工業株式会社
取締役社長　長谷川常吉
平市才槌小路一番地電(平)3117、3118、3119

小知和建設工業株式会社　作業所
所長　田代泰之
四倉町大字玉山字菖蒲平

鈴木林産工業株式会社
社長　鈴木定次郎
四倉町本町207　電(四倉)51